

「在期限内
スト賛成!
1980.1.21 (第2号)

STRIKE!

(発行)

教養部代議員大会実行委
(連絡先) 尚賢館(6539)

革マルによる福島君虐殺弾劾!!

—彼の遺志であるC代大・Cストをかちとこう—

—スローガン—

①京大当局は、82年12・14決定を白紙撤回せよ！

②京大当局は、政府文部省の自ら察破壊としての「新々
察」を拒否し、無条件完全自治権を建設せよ！

③京大当局は、これまで吉田察を無条件存続せよ！

④京大当局は、以上3項目を全学生の前で確約せよ！
⑤我々は、3項目の確約実現までストライキで闘うぞ！

昨日午時半、A号館に革マル十

一人が侵入し、C代大・Cストに
向けてアピールしようとした篠崎

篠生・福島眞一郎君に対し、鉄バ
イブで殴り打つにして、彼を虐

殺した。しかも革マルは、頭部を

集中しているところから、明らか
に襲撃を目的としてあのようにテ
ロを行つたのだ。

森当局の「吉田察廃棄化・学
生自治反撃」に対して、我々が
日々闘っている中、その闘いを破
壊せんがために、あのよくなテロ

をしかけてくるからこそ、我々

すことはできない。革マルは、我

々の闘いがあまりに正義であるが
ため、その闘いが大きくなるのを

恐れているのだ。一人の人間を死

に至らしめるといふことを爲つて

我々をじぢらせ、闘いを内から潰

そうという、実に革君はやり方で

ある。

は二をしてくるからこそ、我々

は今こそ闘いをもつともっと大き

くしていかなくてはならぬのだ。

そうすることによって、福島君の

死に報いることができるのだ。

全学生諸君。革マルを、全学を

持つて徹底弾劾し、当局の吉田察

廃棄化を粉碎するため、C代大・
Cストに向けて一人一人が力を爆

発させていこうではないが。今は

ど一人一人の力が必要な時はない

のだ。今すぐ立ち上がり、共闘

「C代大・Cストを絶対勝ちとこう!!

教養部正門前
福島君虐殺弾劾集会

本日正午